

くらしに、いいこと
いっぱい。ダスキンの。

株式会社 **ダスキン**

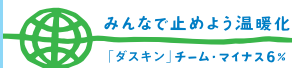
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33
TEL:06-6387-3411 (代表)
www.duskin.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所及び大阪証券取引所の各市場第一部
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	大阪市中央区北浜二丁目2番21号 中央三井信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063) 中央三井信託銀行証券代行事務センター
各種手続照会先	中央三井信託銀行株式会社 【電話】0120-78-2031(フリーダイヤル) ご利用時間 9:00~17:00(銀行休業日を除く) 各種手続用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたはホームページをご利用ください ●フリーダイヤル 0120-87-2031 (24時間受付:自動音声案内) ●インターネット/ホームページアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

株式の諸手続について

株券の名義書換、お届出住所のご変更、単元未満株式の買取請求等の各種お手続は、当社の株主名簿管理人である中央三井信託銀行へお申し出ください。
株券保管振替制度をご利用の株主さまは、お取引証券会社へご照会ください。



2006年度(第45期)年次報告書
2006年4月1日～2007年3月31日



2006年度(第45期) 年次報告書

2006年4月1日～2007年3月31日

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社グループは、2004年度から「改革と創生」を掲げた中期経営計画をスタートし、「上場ができる会社の水準」を目指し社内の構造改革に着手、社会的責任を果たせる透明性の高い企業への再生を目指してまいりました。

特に、お客さまからご満足いただくために、お客さまの多くの声を聞き、商品・サービス・システムの開発に活かす事に注力し改革をすすめてまいりました。

2007年度からの「共生と飛躍」をテーマとした中期経営方針ではお客さまとの親密性を高めて「地域で信頼性No.1」のお店を目指す事を掲げております。

その実現のために、質の高いサービスの提供とお客さまと良好なコミュニケーションが図れ、お客さまに愛される人材の育成に取り組んでまいります。

また、既存事業の強化、新規事業の開発・資本業務提携などに注力するとともに、ミスタードーナツ事業・クリーンサービス事業におきましては海外展開をすすめてまいります。さらに企業統治、内部統制の強化、特に、日本版SOX法につきましても積極的に対応してまいります。

今後とも、当社グループの取り組みになお一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

伊東 英章

目次

- 2 ごあいさつ
- 3 財務ハイライト
- 4 連結財務諸表の概要
- 6 単体財務諸表の概要
- 8 事業の概況
- 10 トピックス
- 11 会社概要／役員

財務ハイライト

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◎ 連結決算

(単位:百万円)

	2002年度 (第41期)	2003年度 (第42期)	2004年度 (第43期)	2005年度 (第44期)	2006年度 (第45期)
売上高	219,711	223,806	200,658	193,756	193,790
営業利益	15,378	12,863	9,143	11,075	13,986
経常利益	15,019	11,418	8,668	11,565	14,944
当期純利益(純損失△)	△147	5,600	1,270	8,554	8,407
総資産	166,786	183,116	180,498	180,014	205,193
純資産	72,760	95,812	100,087	109,023	139,763

(注)2002年度～2005年度の純資産は、2006年度と同じ基準で従来の資本の部の合計と少数株主持分を合算して記載しております。

◎ 単体決算

(単位:百万円)

	2002年度 (第41期)	2003年度 (第42期)	2004年度 (第43期)	2005年度 (第44期)	2006年度 (第45期)
売上高	193,536	200,324	176,441	171,495	169,205
営業利益	12,728	10,004	7,581	9,593	11,384
経常利益	11,492	7,973	7,605	12,032	13,474
当期純利益(純損失△)	△2,389	3,502	6,034	4,831	7,759
総資産	156,223	154,497	166,253	164,343	187,372
純資産	88,333	91,495	88,701	92,406	121,503

■ 2006年度(第45期) 連結決算の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、世界経済の拡大を背景として引き続き輸出は好調に推移し、設備投資も引き続き増加しており、企業収益は高水準で推移致しました。企業部門の好調さは、雇用者数の増加、雇用者所得や配当の増加を通じて家計へも波及しつつあり、個人消費も増加傾向にありました。しかしながらその足取りは緩やかなものであり、力強さは見えない状況が続きました。

このような状況の中、当社グループでは中期経営計画「改革と創生」の最終年度として、コンプライアンス経営の定着、リスクマネジメント体制の強化を進めつつ、中核であるクリーンサービス事業、ミスタードーナツ事業、ケアサービス事業に経営資源を集中させるとともに、新規事業の開発等に注力してまいりました。以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,937億90百万円となり、前連結会計年度(以下、前期)に比べて34百万円増加しました。経常利益は149億44百万円(前期比29.2%増)、当期純利益は84億7百万円(前期比1.7%減)となりました。

連結財務諸表の概要

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◎連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	2005年度 (第44期) (2006年3月31日現在)	2006年度 (第45期) (2007年3月31日現在)
流動資産	61,710	67,861
固定資産	118,303	137,332
資産合計	180,014	205,193
流動負債	46,971	48,114
固定負債	24,019	17,314
負債合計	70,990	65,429
資本金	11,352	11,352
資本剰余金	5,165	13,075
利益剰余金	106,935	113,655
自己株式	△15,317	△11
株主資本	108,136	138,073
評価・換算差額等	520	424
少数株主持分	366	1,265
純資産合計	109,023	139,763
負債純資産合計	180,014	205,193

◎連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

項目	2005年度 (第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)	2006年度 (第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,530	18,364
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,105	△27,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,100	10,061
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	85
現金及び現金同等物の増減額	△4,663	742
現金及び現金同等物の期首残高	38,803	34,151
合併による現金及び現金同等物の増加高	11	—
現金及び現金同等物の期末残高	34,151	34,894

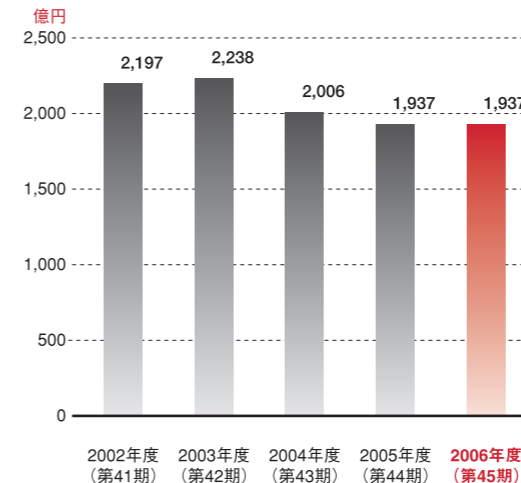
(注)2005年度の現金及び現金同等物の期首残高には、新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高を含めております。

◎連結損益計算書(要旨)

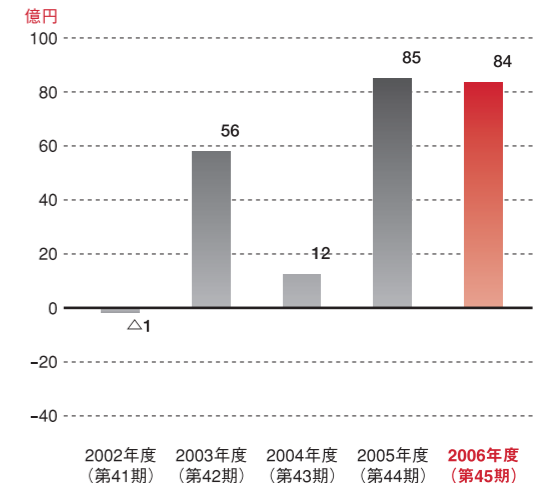
(単位:百万円)

科目	2005年度 (第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)	2006年度 (第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)
売上高	193,756	193,790
売上原価	109,871	108,624
販売費及び一般管理費	72,809	71,178
営業利益	11,075	13,986
営業外収益	3,053	2,665
営業外費用	2,563	1,707
経常利益	11,565	14,944
特別利益	1,043	649
特別損失	1,832	528
税金等調整前当期純利益	10,776	15,065
法人税等	2,172	6,641
少数株主利益	48	15
当期純利益	8,554	8,407

■連結売上高



■連結当期純利益



単体財務諸表の概要

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◎貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	2005年度 (第44期) (2006年3月31日現在)	2006年度 (第45期) (2007年3月31日現在)
流動資産	52,868	55,848
固定資産	111,475	131,524
資産合計	164,343	187,372
流動負債	52,768	51,387
固定負債	19,168	14,481
負債合計	71,936	65,869
資本金	11,352	11,352
資本剰余金	2,732	3,325
利益剰余金	101,334	106,435
自己株式	△23,611	△11
株主資本	91,809	121,102
評価・換算差額等	597	401
純資産合計	92,406	121,503
負債純資産合計	164,343	187,372

◎キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

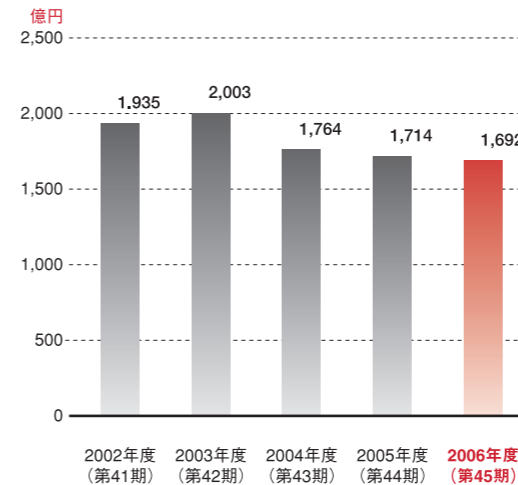
項 目	2005年度 (第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)	2006年度 (第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,931	12,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,433	△26,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,272	12,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2
現金及び現金同等物の増減額	△770	△725
現金及び現金同等物の期首残高	28,788	28,017
現金及び現金同等物の期末残高	28,017	27,292

◎損益計算書(要旨)

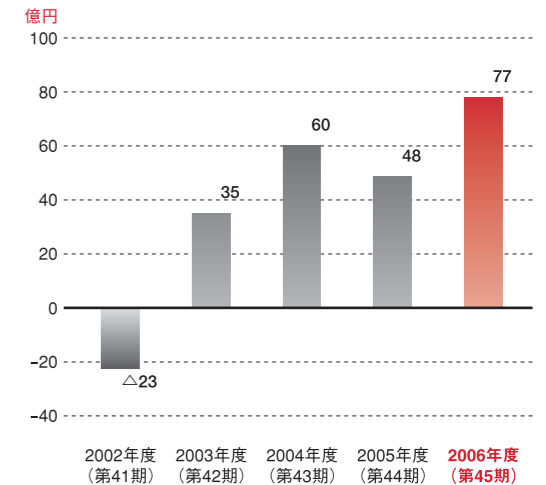
(単位:百万円)

科 目	2005年度 (第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)	2006年度 (第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)
売上高	171,495	169,205
売上原価	100,645	98,891
販売費及び一般管理費	61,256	58,929
営業利益	9,593	11,384
営業外収益	4,597	4,271
営業外費用	2,158	2,181
経常利益	12,032	13,474
特別利益	1,083	262
特別損失	4,114	552
税引前当期純利益	9,001	13,185
法人税等	4,170	5,425
当期純利益	4,831	7,759

■売上高



■当期純利益



事業の概況

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)

全国チェーン店お客様売上高合計	2005年度(第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)		2006年度(第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	前期増減率(%)
	442,059	100.0	448,607	100.0	1.5

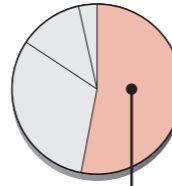
◎愛の店関連事業分野

(単位:百万円)

事業名(事業内容)	2005年度(第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)		2006年度(第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	前期増減率(%)
クリーンサービス(清掃用品のレンタルと販売)	240,401	54.4	237,592	53.0	△1.2
ヘルス&ビューティ(自然派化粧品と健康食品の販売)	2,638	0.6	2,404	0.5	△8.9
愛の店関連事業分野 計	243,040	55.0	239,997	53.5	△1.3



売上高: 239,997百万円
構成比: 53.5%



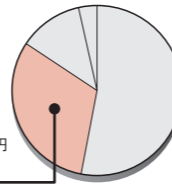
◎フードサービス事業分野

(単位:百万円)

事業名(事業内容)	2005年度(第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)		2006年度(第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	前期増減率(%)
ミスタードーナツ(手作ドーナツのショップ)	127,318	28.8	133,306	29.7	4.7
カフェデュモンド(カフェオレとベニエのショップ)	1,476	0.3	1,423	0.3	△3.6
かつアンドかつ(とんかつレストラン)	1,064	0.2	957	0.2	△10.1
その他レストラン	420	0.1	263	0.1	△37.3
フードチェーン 小計	2,961	0.7	2,644	0.6	△10.7
株式会社どん(どんぶりレストラン)	4,647	1.1	4,421	1.0	△4.9
フードサービス事業分野 計	134,927	30.5	140,372	31.3	4.0



売上高: 140,372百万円
構成比: 31.3%



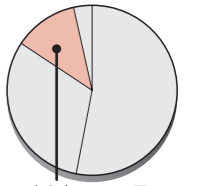
◎ケアサービス事業分野

(単位:百万円)

事業名(事業内容)	2005年度(第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)		2006年度(第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	前期増減率(%)
サービスマスター(プロのおそうじサービス)	26,569	6.0	27,182	6.1	2.3
メリーメイド(家事代行サービス)	6,299	1.4	6,940	1.5	10.2
ターミニックス(害虫駆除と予防サービス)	6,469	1.5	6,600	1.5	2.0
トゥルグリーン(花と庭木のお手入れサービス)	1,389	0.3	1,440	0.3	3.7
ケアサービス 小計	40,727	9.2	42,164	9.4	3.5
ホームインステッド(公的介護保険を使わない家族介護のお手伝い)	809	0.2	1,398	0.3	72.8
株式会社ダスキンヘルスケア(病院の滅菌・消毒・清掃)	6,126	1.4	6,466	1.4	5.5
株式会社ダスキンゼロケア(公的介護保険適用サービス)	1,640	0.4	2,342	0.5	42.8
ケアサービス事業分野 計	49,303	11.2	52,372	11.7	6.2



売上高: 52,372百万円
構成比: 11.7%



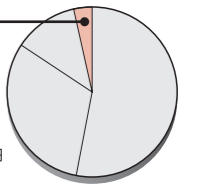
◎その他事業分野

(単位:百万円)

事業名(事業内容)	2005年度(第44期) (2005年4月1日～2006年3月31日)		2006年度(第45期) (2006年4月1日～2007年3月31日)		
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	前期増減率(%)
レントオール(生活・レジャー・イベント用品・介護用品のレンタルサービス)	10,281	2.3	11,165	2.5	8.6
ユニフォームサービス(ユニフォームのレンタル&クリーニングサービス)	3,564	0.8	3,635	0.8	2.0
ドリンクサービス(ドリンク関連商品のレンタルと販売)	742	0.2	925	0.2	24.6
その他	199	0.0	138	0.0	△30.8
その他事業分野 計	14,787	3.3	15,864	3.5	7.3



売上高: 15,864百万円
構成比: 3.5%



(注)全国チェーン店お客様売上高は、国内外の直営店・子会社売上高及び加盟店推定売上高の合計を参考数値として記載しております。なお、上記金額には、SEED RESTAURANT GROUP, INC.及び株式会社ヒガ・インダストリーズに係るお客様売上高は含んでおりません。

Topics

4月 **アレル物質抑制成分配合の新モップが健康おそうじ提案とともに大ヒット!**

2006年3月より「健康おそうじキャンペーン」を実施。アレル物質抑制成分配合の新機能モップの発売とあわせてハウスダスト対策に効果的な掃除方法「健康おそうじ」を提案したところ、コールセンターへの新規お申し込みやお問い合わせが殺到。また、マスコミ各社からの取材依頼も多数あり、「暮らしの快適化生活研究所」などが、おそうじアドバイザーとして大活躍。「おそうじ=ダスキン」のイメージの定着も図れました。

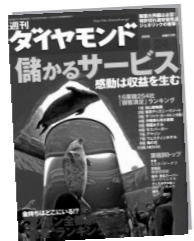
抑制成分配合!
アレル物質



6月 **ミスタードーナツが「週刊ダイヤモンド」顧客満足度調査2年連続1位!**

6月24日号の「週刊ダイヤモンド」における「顧客満足度調査」で、ミスタードーナツが昨年に引き続き「業種別ランキング・外食部門」で首位を獲得。「総合的に満足度が高いのは、徹底した従業員教育のなせる業」と分析され、ミスタードーナツのスタッフにとって大きな励みとなりました。

「週刊ダイヤモンド2006年6月24日号」▶



定款に「経営理念」を盛り込む

経営理念を定款の新たな条文として加えることが、当期の株主総会で承認されました。創業者・鈴木清一がダスキンを創業した目的は、事業を通じて社会に貢献すること。この創業の精神を掲げた経営理念を社員だけでなく、株主さま、お取引先さま、加盟店オーナーなど、ダスキンに関わる全ての方々と共有したいという願いからです。

経営理念

一日一日と今日こそは
あなたの人生が(わたしの人生が)
新しく生まれ変わるチャンスです

自分に対しては
損と得とあらば損の道をゆくこと

他人に対しては
喜びのタネまきをすること

我も他も(わたしもあなたも)
物心共に豊かになり(物も心も豊かになり)
生きがいのある世の中にする

「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」第26期研修派遣生壮行会開催

助成しよう愛の輪運動基金による「ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業」の第26期生の壮行会が6月12日に開催されました。今回は、個人5名と3グループの計14名の研修派遣生が激励をうけ、海外への研修に飛び立ちました。障害のある若者を海外研修に派遣するこの事業は、1981年より26年間、継続して実施しています。また、9月4日には、アジア太平洋地域の障害のある若者に、日本の障害者福祉を実地研修していただく「ダスキン・アジア太平洋障害者リーダー育成事業」の開講式も開催され、会員一人ひとりの小さな善意が大きな成果へと結びついています。

(財団法人助成しよう愛の輪運動基金 www.duskin.co.jp/ainowa)



8月 **世界最大のピザ・チェーン「ドミノ・ピザ」を日本で運営するヒガ・インダストリーズ社と資本業務提携**

企業価値の向上と事業基盤の強化を目指し「ドミノ・ピザ」を日本で運営するヒガ・インダストリーズと資本業務提携契約を締結。ヒガ社は宅配ピザ業界の日本におけるパイオニアで、国内売上は業界第3位。今後は両社の強みであるフランチャイズビジネスと宅配ビジネスのノウハウを効果的に活かし、ビジネスチャンス拡大を様々な角度から模索していきます。



9月 **サービスマスターとメリーメイドの共通メニュー「水まわりおそうじサービス」がスタート!**

プロのおそうじ「サービスマスター」の専門性と家事代行「メリーメイド」のきめ細かさをあわせ持つ「水まわりおそうじサービス」がスタート。各事業の加盟店が統一メニューとして取り扱うため、取り扱い店が増え、お客さまにとってはより利用しやすくなりました。本部、加盟店にとっては機会損失を防ぐことで、売上増が期待されます。



11月 **クリーンサービス事業 上海進出**

成長著しい上海市場に向けて、三井物産などと共同でクリーンサービス事業を展開する現地合弁会社「ダスキン上海」を設立し、テスト販売を開始。今後、モップやマット等のレンタルを中心に清掃関連分野のサービスを本格的に展開。中国の国情に合うビジネスモデルを構築します。

12月 **東京証券取引所・大阪証券取引所第一部に上場**

創業40周年を迎えた2003年から、社会に開かれた透明性の高い経営を目指し、社会に対し責任を持つ企業運営の実現のために準備を進めていた、株式の上場。12月12日に、東京証券取引所・大阪証券取引所のそれぞれ第一部に上場承認されました。12日の東京証券取引所での上場セレモニーに続き、13日には大阪証券取引所での上場記念セレモニーが行われ、代表取締役社長 伊東英幸が「今日は新たな第一歩です。創業者の思いを深くかみ締め、これを機に一層、社会的使命と責任を自覚し、社会のお役に立てる企業であり続けるよう、努めてまいります」と決意を語りました。

株式上場時の新聞広告



ミスタードーナツの新しい取り組み、続々...

ミスタードーナツの全国のショップで、主要原材料の原産地の情報開示を始めました。ドーナツの主要原材料である小麦粉や製造に使用するフライ用油、コーヒー4種類の原産地を店内のPOSレジに設置したモニターを使い、お客さまにお知らせしています。また、好きなミスドオリジナルグッズとの交換など、楽しみ方いっぱいの「ミスドクラブ新ポイントカード」の全国展開もスタート。今後も、お客さまに、より楽しく、安心してご利用いただけるミスタードーナツを目指します。

2007

2月 **オールドファッション抹茶大人気!**

ミスタードーナツでは、期間限定で全国発売を開始した新商品「オールドファッション抹茶」「オールドファッション抹茶チョコ」の一日あたりの販売数量が計画の1.5倍を記録しました。



ダスキンレントオールが30周年

1978年にスタートしたレントオール事業が30周年を迎えました。これを記念し、これまでのご愛顧に感謝し、約10か月間にわたる「ありがとう30周年サンキューレンタルキャンペーン」を実施中です。これからも、レンタルサービスを通じて環境に配慮し、商品「みんなで使う」ことの大切さを提案しつづけてまいります。

3月 **新・中期経営方針を発表**

これまで培ったお客さまからの信頼や期待感を礎に、「お客さまとの親密性、地域での信頼性No.1」を目指す新・中期経営方針「共生と飛躍」を発表しました。これから3年間、「街でいちばん喜ばれるダスキン」への取り組みを進めます。

会社概要

社名	株式会社ダスキン 【DUSKIN CO., LTD.】
本社	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番33号
設立	1963(昭和38)年2月4日
資本金	113億5,294万円 (2007年3月31日現在)
従業員数	1,994名(2007年3月31日現在)

役員(2007年6月27日現在)

代表取締役社長	伊東 英幸
常務取締役	西山 精也
取締役	友井 正宏 西村 晴夫 長沼 洋一 宮島 賢一 山村 輝治 元岡 節三 鶴見 明久
社外取締役	蒔 祥子(あざみしょうこ)
監査役	石見 道信 吉開 勲
社外監査役	新井 ふく 千森 秀郎